

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

平成20年度

施設評価調書

施設の名称.....白 浜 幼 稚 園

所管担当課.....教育委員会学校教育課

平成20年7月

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

施設の概要

1 施設名 (愛称名)	下田市立白浜幼稚園		2 担当課 担当係	学校教育課 こども育成係		
3 所在地	下田市白浜 1324 番地の 1		4 設置年月	昭和 32 年月日		
5 総合計画の 位置付け	人 材 づ く り	未来の人づくり		幼児教育		
	施 策 体 系	幼稚園・保育所の一元化 幼児教育の充実		組織の構築・新園の整備 教育活動の弾力化・幼稚園の整備		
	主 要 事 業	幼稚園管理運営事業 幼稚園施設整備事業 幼保一元化事業		幼児教育相談・公開講座等の開催 幼稚園施設・設備の整備 推進委員会の設置・施設の増改築及び 新設・合同研修会の開催		
6 設置目的	幼稚園教育の基本に基づいて展開される幼稚園生活を通して、生きる力の基礎を育成する。 家庭との連携を図りながら、生涯にわたる人間形成の基礎を培う。					
7 設置根拠	下田市立小・中学校及び幼稚園設置条例					
8 施設の概要	施設の概要	敷地面積	948 m ²	建築年月	S 55 年 1 月	
		建築面積	434 m ²	鉄骨平屋		
	園舎(教室・遊戯室・職員室) 運動場					
	実施事業 の概要	幼稚園は、幼児を保育し、適当な環境をお与えてその心身の発達を助長することを目的とする。 そのために幼児期の特性を踏まえ環境を通して行うことを基本とする。				
	料金体系	料金区分	授業料	月額 6,100 円 (8 月分の授業料は徴収しない。)		
			給食費	月額 3,800 円 (給食費会計)		
		主な料金	同上			
	減免内容	(授業料の減免) 第 5 条 市長は、園児が登園しないことが月の初めから末日までに及ぶときは、当月分の授業料を免除することができる。 2 市長は、幼児教育の振興を図るため、園児の保護者に対し、規則で定める場合に該当するときは、授業料を減免することができる。				
	利用料金制度	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>				
施設運営 方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接運営					
	指定管理者制度		指定管理者			
	一部委託		委託内容			
直接従事職員	下田市職員数 2 名 委託団体職員数					
9 市内の 類似施設	下田市所有	下田・吉佐美・稲梓幼稚園				
	民間所有					

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

10 取得費等の情報 (単位:円)	取得費及び財源内訳 単位:円		平成19年度末残高 単位:円		(備考) 減価償却の方法 ・定額法 ・残存価格1円 ・新築翌年度から償却 ・耐用年数 34年(s55.1h25.12)					
	土地取得費		土地残高							
	建物取得費 45,170,000円		建物減価償却後残高 9,299,690円							
	財源内訳		年間償却額算定式							
	国・県支出金		45,170,000円 ÷ 34年 = 1,328,530円							
	市債		市債残高 0円							
	一般財源 寄附金等									
物品(*万円以上)		物品減価償却後残高								
11 年間経費等推移 (単位:円)	区 分		H17年度決算	H18年度決算	H19年度決算	H20年度予算				
	収入	幼稚園使用料	931,507	969,900	1,006,500	645,389				
	収入合計		931,507	969,900	1,006,500	645,389				
	支出	1節	報酬	242,634	172,028	62,245	35,863			
		2節	給料	5,722,849	3,358,128	3,931,200	2,319,733			
		3節	職員手当等	3,201,557	1,407,231	1,680,912	1,009,855			
		4節	共済費	1,131,300	730,559	872,296	550,443			
		7節	賃金	1,312,595	939,429	871,780	650,267			
		9節	旅費	21,437	19,654	25,766	19,786			
		11節	需用費	588,078	359,959	391,537	288,893			
		12節	役務費	91,549	65,724	73,012	39,573			
		13節	委託料	376,752	161,851	181,631	123,733			
		14節	使用料及び賃借料	275,764	202,372	223,553	148,053			
	18節	備品購入費	17,583	16,639	9,174	0				
	19節	負担金補助及び交付金	36,479	16,843	17,368	16,626				
	支出合計		12,290,950	7,450,417	8,340,475	5,202,825				
	減価償却費		1,328,530	1,328,530	1,328,530	1,328,530				
	市債利子									
	下田市負担年間総経費		12,687,975	7,809,047	8,662,505	5,885,966				
備考										
12 施設利用状況等の推移	利用状況	年度	H17.5.1		H18.5.1		H19.5.1		H20.5.1	
			クラス数	幼児数	クラス数	幼児数	クラス数	幼児数	クラス数	幼児数
		合計	2	17人	2	16人	2	15人	2	9人
		3歳児	-	5人	-	4人	-	6人	-	1人
		4歳児	1	7人	1	5人	1	4人	-	5人
		5歳児	1	5人	1	7人	1	5人	1	3人
	参考:利用単位 当たり市負担額	746,351円/人		557,789円/人		577,500円/人		653,996円/人		
	算出方法:11欄の「下田市負担年間総経費」÷利用者数									
休園日	祝祭日・土日、夏季・冬季・春季									
教育時間	4時間									
備考	クラス数について「-」は複合クラスである									
13 利用者満足度調査	実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		調査結果	保護者に結果を公開している。					
	直近の実施時期	随時								
	調査手法	アンケート調査								
	調査数									

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

業績評価

1 目標達成度

目標達成度	区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
	利用者数の目標値	人	105	105	105	105
	" の実績	人	17	13	15	
	目標達成度	%	16.2	12.4	14.2	
選択した指標	成果指標					
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の代替指標					
指標選択の理由	<p>目標達成度を選定する指標として同指標を選択した理由</p> <p>多様化する地域のニーズに応じた保育サービスを本来行うべきであるが、保護者のニーズを分析していないため定員に対する入園児数にて指標を選択した。</p>					
指標設定の考え方	区分	指標名	指標の考え方			
	成果指標					
	代替指標	入園児数				

(参考)

活動指標(施設の目的を達成するための具体的な手段におけるそれぞれの達成度合を把握できる指標)

活動指標			区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
活動指標	目標指標		目標値					
			実績値					
			達成度					
	目標指標の考え方							
活動指標	目標指標		目標値					
			実績値					
			達成度					
	目標指標の考え方							
活動指標	目標指標		目標値					
			実績値					
			達成度					
	目標指標の考え方							

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

2 効率性

効率性	区分	説明	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
	施設の総利用者数等		人	17人	14人	15人	9人
	年間経費	施設の事業費・運営費および人件費の合計額	円	12,290,950	7,450,417	8,340,475	5,202,825
	利用単位当たり経費	÷	円/人	722,997	532,173	556,032	578,092
総利用者数等の考え方 施設の総利用総数等について用いた指標について記載してください。	当園の入園児数	備考 コスト評価項目に関して留意事項、補足項目等があれば記載してください。	年間経費は幼稚園の総経費を各幼稚園の園児数で按分。				

その他の指標		区分	単位	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					
目標指数	目標指数の考え方	目標値					
		実績値					
		達成度					

受益者負担の適正性	区分	説明	単位	H17年度	H18年度	H19年度
	有料部分の年間経費	使用料等を徴収する部分の年間経費	円	12,290,950	7,450,417	8,340,475
	受益者負担額	施設の本来の目的による使用料等の年間総額	円	931,507	969,900	1,006,500
	受益者負担比率	÷	%	7.6	13.0	12.1
	補正受益者負担額	減免者より正規の料金を徴収したと仮定した場合の受益者負担額	円	931,507	969,900	1,006,500
	補正受益者負担比率	÷	%	7.6	13.0	12.1

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

施設の現状分析

判断視点		項目	施設の状況
施設方向性の判断視点	施設の設置目的が時代のニーズに適合しているか	設置目的に沿った利用がされているか	利用されている。
		住民の福祉の向上に対し、どのように寄与しているか	下田市に住む保護者の希望する就学前の3～5歳児に幼児教育を実施している。
		将来に亘り必要な施設として住民の期待を高めているか	保育に欠けない幼児の通う施設として必要である。
	施設が十分に利用されているか	施設の修繕計画はどうなっているのか	第8次教育環境整備5ケ年計画により検討されたが未実施である。
		施設の運営方法と利用者の情報交換はどのようにされてきたのか	PTAを組織し定期的に会合を開いている。
	施設の管理運営主体が施設の利用目的から判断して適切であるか	同様の施設の設置がされているなど競合していないか	競合していない。
		民間においても十分可能な施設なのか	施設の設置目的や下田市の現状を考えると困難である。
	使用料、利用者数、支出額、市負担額が適正であるか	使用料の算定に当たり実費経費と住民福祉の向上の比較はどうなのか	3年毎に授業料の見直しを図っている。
		同種施設との比較、近隣施設との比較はどうなのか	同等と思われる。
		計画上の利用者数と実際の利用者数の違いはどうなっているのか	小児化が急速に進んでおり園児数は減少している。
施設の耐用年数は何年有るのか		鉄骨34年 (s55.1 h25.12)	
施設の今後の維持経費の算定はどうなのか		耐震補強計画、設計委託、補強工事等が予想される。	
行政規模からの判断視点	施設の管理運営に係る経費が財政規模からして適正か	施設の管理運営の経費支出が下田市の行政経営からして妥当なのか	維持管理費は、妥当である。大規模改修工事が予想される。
		現行の管理運営を今後も継続していくことが適切か	施設目的、内容から直営方式が妥当である。
	地域的な施設配置のバランスは適正か	旧町村単位における施設配置の見直しはされているのか	学校再編整備審議会にて審議。隣接する白浜幼稚園と白浜保育所が統合し、幼稚園と保育所を一体化した施設の整備が望ましい。
	施設の統廃合が可能な施設はないのか	施設統合が出来る施設の組み合わせは有るのか	白浜保育所との一体化した施設が考えられる。
		老朽化と施設維持の比較から改築廃止をどう考えていくのか	改修をし、継続をしていくことが必要。
		地域、民間に譲渡できないのか	現時点では困難である。
		施設の目的の範囲を拡大することにより統廃合可能にならないか	幼保一元化による施設の整備。
その他			

平成20年度	施設名(愛称名)	下田市立白浜幼稚園	番号	95
--------	----------	-----------	----	----

見直しの方策

評価種別		改善・見直しの方策案
市民と行政の役割分担評価	行政関与の妥当性	地域の実情に合わせた運営を行っている。
	受益者負担の妥当性	授業料 平成18年度より5,000円から6,100円に改定した。 3年毎に見直しを実施。
	実施主体の妥当性	地域の実情に合わせた運営を行っている。
	廃止・休止・縮小・外部委託化・民営化などの方向性	隣接する白浜保育所との一体化した施設が検討される。
業績評価	利用者数等の目標数値及び利用者向上策など	20年度の園児数は9人と少数の中、異なった年齢集団の中で兄弟のような関係が生まれ、小人数を生かした保育実施が可能である。同年齢での遊び等は他の園との交流で補っている。
	執行方法の見直しなど効率化のための目標及び方策	学期ごとに反省会を設け軌道修正を図っている。
	受益者負担の現状及び適正化のための方策など	現在の授業料は他市町村の状況を調査し市民生活を考慮した上で決められている。3年毎に見直しを行うことにより授業料の適正化を図っている。
アンケート調査等	市民アンケート調査等の結果	行事ことにアンケートを実施し、結果を保護者に伝えている。 個人面談や家庭訪問を行い直接保護者から要望も聞いている。 今年度は行事以外についてもアンケートを実施予定である。
サービス面等	サービスの迅速性や利便性など	在園児を対象に緊急の預かり保育(14~16時)、夏季保育、幼稚園開放(年約5回)を実施している。
	利用者満足度の観点からのサービス提供の質の改善方法	個人面談や家庭訪問等で保護者の意見を聞くと共に園児の成長、変容を親へ伝え幼稚園教育の理解をしてもらっている。 保護者の要望に沿った中で検討会を行い、今後の方向性を決めている。

平成19年度事業内容及び見直し事項

事業内容	
見直し事項	

平成20年度

施設名(愛称名) 下田市立白浜幼稚園

番号 95

施設懸案事項

No.	懸案事項	改善経費	備考
1	耐震補強計画・設計委託・補強工事		
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			

今後の方向性

今後の方向性	充実	(具体的な内容)
	効率化等による見直し 現状のまま継続等 縮小等による見直し <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合を進める	
	幼保一元化に向けて施設の整備	